



生涯学習振興・社会教育に 求められる今日的な役割

【研修のねらい】

- 府中市のまちづくり推進において、公民館が「人づくり、つながりづくり、地域づくり」の拠点として果たす役割について考える。



講義・演習の流れ

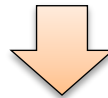
時間	主な内容	
15:05~ 15:25	講義	○生涯学習振興・社会教育に求められる今日的な役割
15:25~ 15:30	説明	○府中市が目指す生涯学習・社会教育について
15:30~ 15:40	実践事例 紹介	(公民館等の取組事例集より)
15:40~ 15:55	実践事例 発表	(府中市国府公民館)
15:55~ 16:15	意見交流	(実践事例の交流)
16:15~ 16:20		(アンケート記入)

講義

生涯学習振興・社会教育に
求められる今日的な役割

生涯学習とは

生涯学習とは、自己の充実や生活の向上のために、**人生の各段階での課題や必要に応じて、あらゆる場所、時間、方法により学習者が自発的に行う自由で広範な学習**のことである。



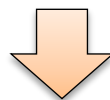
人々が生涯にわたって行うあらゆる学習

教育基本法 第三条(生涯学習の理念) **※平成18年改正時に追加**

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

社会教育とは

社会教育とは、教育のうち、**学校又は家庭において行われる教育を除き、広く社会において行われる教育**のことである。



学校教育・家庭教育以外の組織的な教育

教育基本法 第十二条（社会教育） **※平成18年改正時に改正**

個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。

2 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって社会教育の振興に努めなければならない。

「個人の要望」と「社会の要請」のバランス

個人の要望

- 住民のニーズ, 興味, 関心, 願い

(例)

英会話, 読書, 地域の歴史, 自然観察, 茶道, 俳句, 将棋, 音楽, 美術, カメラ, パソコン, ハイキング, 自然体験, 親子キャンプ, 子育て, 介護, 料理, 読書・・・等

社会の要請

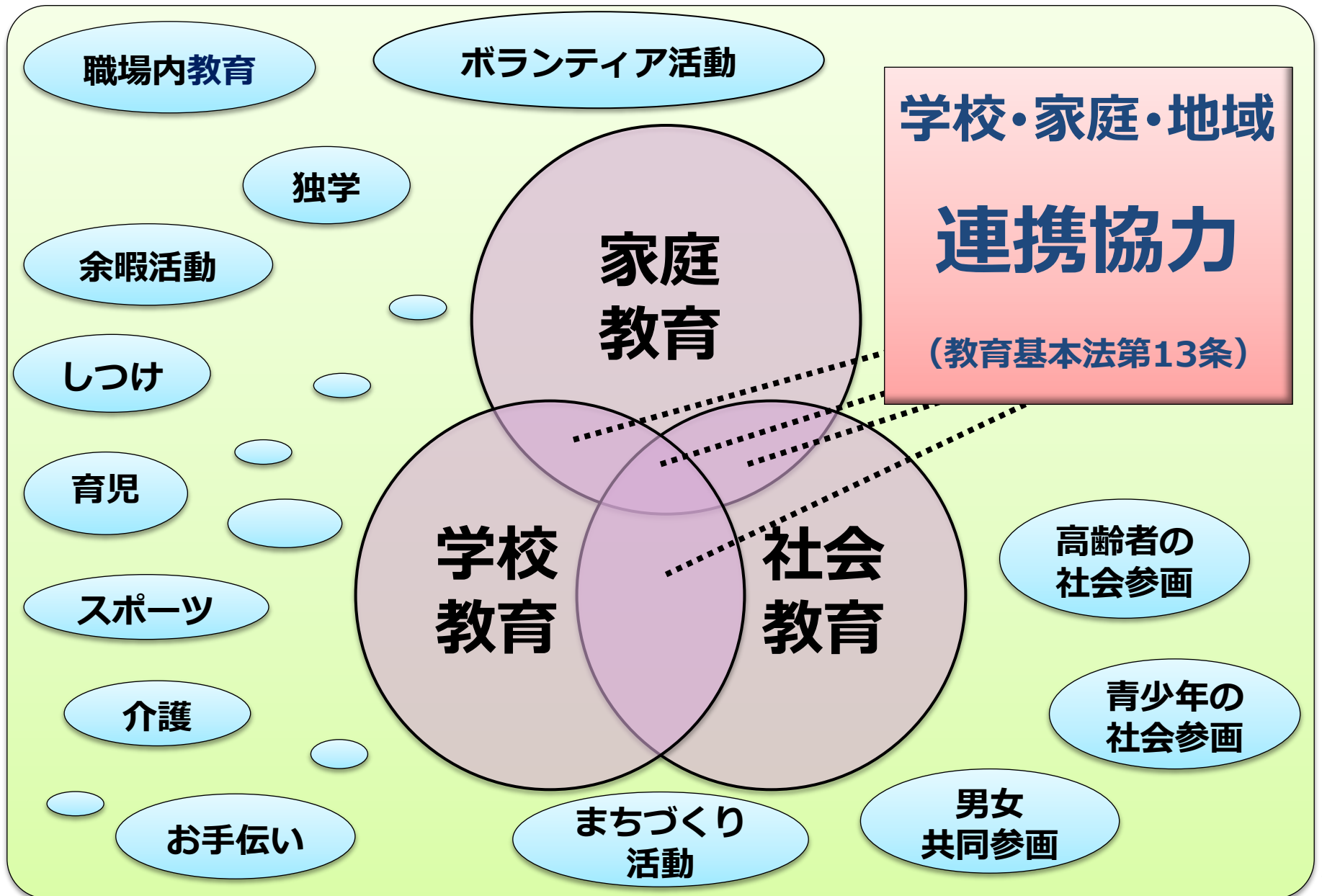
- 行政として取組まなければならない社会の存続や発展にとって必要な課題

(例)

- 人口減少
- 高齢化
- 人材や後継者の確保
- 就業者数の減少
- 公共交通網の拡充
- 情報通信基盤の整備
- 防災体制の更なる強化

事業や講座 (両者の**バランス**が大切)

生涯にわたる学習（概念）



ネットワーク型行政

第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理（平成25年）（概要）を参考に作成

生涯学習振興行政

教育行政

大学

NPO

学校教育

連携

家庭教育
支援

連携

支援

連携

支援

社会教育

連携・協働

連携・協働

連携
協働

連携
協働

まち
づくり

民間教育
事業者

高齢者

企業

男女
共同参画

青少年

第3期教育振興基本計画（平成30年6月閣議決定）

基本的な方針

生涯学び，活躍できる環境を整える

教育政策の目標

人生100年時代を見据えた
生涯学習の推進

人々の暮らしの向上と社会
の持続的発展のための
学びの推進

職業に必要な知識やスキル
を生涯を通じて身に付ける
ための社会人の学び直しの
推進

障害者の生涯学習の推進

第3期教育振興基本計画（平成30年6月閣議決定）

基本的な方針

**誰もが社会の担い手となるための
学びのセーフティネットを構築する**

教育政策の目標

家庭の経済状況や地理的
条件への対応

多様なニーズに対応した
教育機会の提供

人口減少時代の新しい地域づくりに向けた
社会教育の振興方策について（平成30年12月）

今後の地域における社会教育の在り方

社会教育の目指すもの

人づくり, つながりづくり,
地域づくりに向けた方策

今後の社会教育施設の在り方

求められる役割

所管の在り方

地域における社会教育の目指すもの

地域における社会教育の意義と果たすべき役割

人づくり

自主的・自発的な学びによる知的欲求の充足，自己実現・成長

つながりづくり

住民の相互学習を通じ，つながり意識や住民同士の絆の強化

学びと活動の好循環

地域づくり

地域に対する愛着や帰属意識，地域の将来像を考え取り組む意欲の喚起
住民の主体的参画による地域課題解決

地域における社会教育の目指すもの

新たな社会教育の方向性

住民の主体的な参加のためのきっかけづくり

社会的に孤立しがちな人々も含め、より多くの住民の主体的な参加を得られるような方策を工夫し強化

開かれ、つながる社会教育

ネットワーク型行政の実質化

社会教育行政担当部局で完結させず、首長、NPO、大学、企業等と幅広く連携・協働

地域の学びと活動を活性化する人材の活躍

学びや活動と参加者をつなぎ、地域の学びと活動を活性化する多様な人材の活躍の後押し

住民の主体的な参加のためのきっかけづくり

より多くの住民の主体的な参加を得られるような方策を工夫し強化

- 地域における学びの機会に関する情報の収集・提供
- 学びの場へ一歩踏み出すきっかけづくり
 - ・住民にとって身近で目的を共有しやすいテーマを設定
 - ・楽しく、誇りをもって取り組んでいけるような学習機会
- 学びの継続を支える仕組みや魅力づくり
 - ・学習成果を地域での活動で生かす **「学びと活動の循環」**
- 地域と学校が共に手を携える（地域学校協働活動）
 - ・地域の子供達の豊かな学びや健やかな成長
 - ・地域活性化
- 地域防災

ネットワーク型行政の実質化

社会教育行政担当部局のみで完結しがちな
「社会教育」の壁を打ち破る

○社会教育の担い手として期待

- ・ 首長部局やNPO, 大学や専門学校, 民間事業者

○教育委員会が実施する社会教育の学級・講座数は減少傾向

- ・ 厳しい財政状況
- ・ 参加者の固定化や高齢化
- ・ 首長部局等とも連携して様々な地域課題に取り組んでいるところもある

○かねてから多様な主体と連携・協働によるネットワーク型行政の推進について指摘

- ・ 地域づくりの基盤を首長部局等と共に構築

地域と学びと活動を活性化する人材の活躍

学びや活動と参加者をつなぎ、地域の学びと活動を活性化する専門性ある人材にスポットライトを当て、その活躍を後押し

- **関係者間をつなぎ、必要な学習の場について調整**
- **地域学校協働活動の推進**
 - ・ 地域学校協働活動推進員の役割
 - ・ 地域の社会教育推進に大きな役割を果たしている人材と行政との連携
- **社会教育主事（社会教育士）の配置**
 - ・ コーディネート能力、ファシリテート能力等の発揮

今後の社会教育施設（公民館）に求められる今日的な役割

- **学習の成果を地域課題解決のための実際の活動につなげていくための役割**
- **地域の防災拠点としての役割**
- **「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校との連携**
- **地域学校協働活動の拠点としての役割**
- **中山間地域における「小さな拠点」としての役割**
- **「地域運営組織」の活動基盤となる役割**
- **外国人が地域に参画していくための学びの場**

説明

府中市が目指す

生涯学習振興・社会教育

実践事例紹介

ぱれっとひろしま

「公民館等の取組事例集」

から

他市町の取組事例（別紙資料参照）

講座名	対象	公民館等	市町
さかえサイクリング 探検隊	小学生 保護者 地域住民	栄公民館	大竹市
森の学校ごっこ inとよひら	地域住民	豊平地域づくり センター	北広島町
オール重井で協働の まちづくり隊	中学生	重井公民館	尾道市
古民家・空き店舗 改造カフェ	地域住民	玖波公民館	大竹市
となりの達人に 教えてもらおう！	地域住民	4地域づくり センター	北広島町

視点① 活気ある公民館にするための工夫

学習環境の整備

○地域が元気になり，生き生きと活動し，地域に住む人が幸せに暮らすための拠点づくり



知恵と工夫でワクワクする経験を感じる

- ◎ 魅力ある仕掛けづくり
- ◎ 感情的なつながり
- ◎ また行ってみたい！
- ◎ 継続的な活動

学習機会を企画した問題意識 ターゲットの絞り方・学習のねらい

- 誰にでもあてはまる学習が，必ずしも望まれる・好まれる訳ではない
- ターゲット（対象者）をイメージしながら，その人たちのニーズに細やかに対応できるプログラム作りが大切



- ◎何のために，どのような学習活動が必要なのか，またそれらをどのように分析しているか。（立案者の問題意識）

視点③ 地域課題に応えるための工夫

地域にとって必要な学習成果とは何か

学習者の要求に応じるばかりではなく、地域に必要な学習となるような工夫を参考に。

【学習者のニーズ】

時節や地域に合っている
やさしく、具体的ですぐ応用できる

【地域課題に応える成果】

参加したい！ 継続的な活動

当日の展開・学習評価

- ◎ 参加者のやりがい感，学習継続を促す工夫
- ◎ 参加者だけでなく，地域全体に活動をアピールする工夫
- ◎ 他の事業との連携，他の施設や団体と連携できる工夫

实践事例発表

府中市国府公民館

意見交流

意見交流の流れ

○意見交流の説明

①意見交流シートへの記入

②グループでの意見交流

③グループで出た意見の紹介

意見交流シート

今後の社会教育施設(公民館)に求められる役割

- **学習の成果を地域課題解決のための実際の活動につなげていくための役割**
- **地域の防災拠点としての役割**
- **「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校との連携**
- **地域学校協働活動の拠点としての役割**
- **中山間地域における「小さな拠点」としての役割**
- **「地域運営組織」の活動基盤となる役割**
- **外国人が地域に参画していくための学びの場**

振り返り

今回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。



今後、機会があれば受けてみたい研修（内容）はありますか？

みなさま、お疲れ様でした。



アンケートに御協力ください。

